

# 第 38 回北信越国民体育大会

## 柔道競技実施要項



- 主 催** (公財)日本体育協会  
福井県・新潟県・石川県・富山県・長野県  
福井県教育委員会・新潟県教育委員会・石川県教育委員会  
富山県教育委員会・長野県教育委員会  
(公財)福井県体育協会・(公財)新潟県体育協会・(公財)石川県体育協会  
(公財)富山県体育協会・(公財)長野県体育協会
- 共 催** 会場地市町・会場地市町教育委員会
- 後 援** スポーツ庁
- 主 管** (公財)福井県体育協会・福井県各競技団体



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

### 3 柔道競技

#### 1 期日・日程

平成 29 年 8 月 27 日（日）（1 日間）

(1) 開始式 8 月 27 日（日）午前 9 時

(2) 競技 午前 9 時 30 分

(3) 表彰式 競技終了後（予定 午後 1 時 30 分）

#### 2 会場

「福井県立武道館」

〒910-0039 福井市三ッ屋町 8-1-1 TEL 0776-26-9400

#### 3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	参加県	小計	合計
成年男子	1	5	5	30	60
女子	1	5		30	

#### 4 競技上の規程及び方法

(1) 最新の国際柔道連盟試合審判規定で行う。

(2) 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技の評価がない、または同等の場合、「指導」差が 2 つ以上あった場合に、少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が 1 以内の場合は「引き分け」とする。

(3) 各種別とも県対抗のリーグ戦とする。

(4) チーム間の勝敗決定方法

ア 勝者数の多い方を勝ちとする。

イ アで同等の場合は、「一本」勝ち（それと同等の勝ちを含む。）の多いチームを勝ちとする。

ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝者数の多いチームを勝ちとする。

エ ウで同等の場合は、「引き分け」とする。

(5) リーグ戦での順位決定方法

ア チームの勝ち数の多い方を勝ちとする。

イ アで同等の場合は、チームの負け数の少ない方を上位とする。

ウ イで同等の場合は、全試合を通じて勝者数の多いチームを上位とする。

エ ウで同等の場合は、全試合を通じて「一本」勝ち相当の勝者数の多いチームを上位とする。

オ エで同等の場合は、全試合を通じて「技あり」勝ちの多いチームを上位とする。

カ オで同等の場合は、全試合を通じて勝敗数の少ないチームを上位とする。

キ カで同等の場合は、全試合を通じて「一本」負け相当の少ないチームを上位とする。

ク キで同等の場合は、全試合を通じて「技あり」負けの少ないチームを上位とする。

ケ クで同等の場合は、直接対決の勝敗により決する。

コ 以上で順位が決められない場合は以下とする。

(ア) 決定戦が必要でない場合は、同じ順位を与える。

(イ) 決定戦が必要な場合は、該当チームを抽選により単純トーナメント方式に組み合わせて、各チーム自由に選出した代表選手 1 名により試合を行う。

勝敗の決定は、時間無制限のゴールデンスコア方式により勝敗を決する。

(6) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格（平成 27 年 4 月改正）に適合した柔道衣（上衣、下穿は I J F 赤ラ

ベルおよび「JU」から始まる赤文字のみ可。帯はI J F赤、青ラベルおよび「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可)とする。

- (7) 柔道衣(背中)には、必ず下記の要領で所属県名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫い付ける。(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)その方法は、次の図の例による。

図1 ゼッケンの縫い付け方(例)

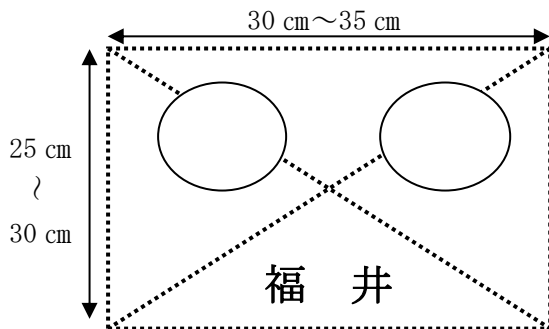
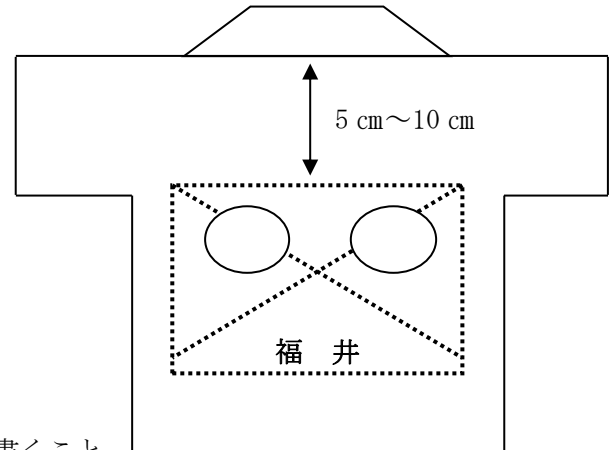


図2 ゼッケンの位置(例)



ア 図1の……の部分強い糸で縫いつける。

(縦横並びに対角線)

イ 図2の位置に付けること。

ウ 苗字(姓)は上側2/3、県名は下側1/3に書くこと。

エ 書体は楷書で太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒色、女子は濃赤色とする。

オ サイズは縦25 cm~30 cm、横30 cm~35 cmとする。

- (8) 組合せ抽選は、北信越柔道連盟幹事会において、平成29年6月10日(土)に行う。

## 5 予選方法

各県柔道連盟は、種別ごとにこの大会に出場する代表1チームを選出する。

## 6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加者は、(公財)全日本柔道連盟に登録しており、登録をした県からのみ参加できる。
- (2) 成年種別に「国民体育大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った県にかかわらず、該当する県から参加することができる。
- (3) 監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ、公認柔道上級コーチ、公認柔道指導員、公認柔道上級指導員のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の登録を有する者とする。

- (4) 選手の配列順位

ア 成年男子

選手は、先鋒(体重60 kg以下の者)、次鋒(体重60 kgを超え73 kg以下の者)、中堅(体重73 kgを超え90 kg以下の者)、副将(体重90 kgを超える者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

イ 女子

選手は、先鋒(体重52 kg以下の少年)、次鋒(体重57 kg以下の成年)、中堅(体重52 kgを超え63 kg以下の少年)、副将(体重63 kgを超え78 kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。※出場県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とする事も可能とする。

- (5) 選手は、下記の計量(計量器には1回限り上がることができる。)に合格すること。ただし、大将(体重無差別)として出場する選手は計量を行わない。

日時 平成29年8月26日(土) 仮計量 女子 午後2時30分から午後2時50分

本計量 女子 午後2時50分から午後3時10分  
仮計量 男子 午後3時20分から午後3時40分  
本計量 男子 午後3時40分から午後4時00分

場 所 「福井県立武道館」

〒910-0039 福井市三ツ屋町 8-1-1 TEL 0776-26-9400

#### (6) 選手の年齢基準

ア 成年種別に参加する者は、平成11年4月1日以前に生まれた者とする。

イ 少年種別に参加する者は、平成11年4月2日以降に生まれた者とする。

ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

### 7 参加得点

この大会に参加した県に、第72回国民体育大会の男女総合成績・女子総合成績の参加点10点が与えられる。ただし、本大会への出場権を獲得しながらこの権利を放棄したときは、参加点は与えられない。

### 8 表彰

各種別の第1位から第3位までに表彰状を授与する。

### 9 参加申込方法

(1) 所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要事項を入力の上、所属県体育協会を通じて、平成29年8月3日(木)正午までに申込手続きを完了すること。

(2) 締切期限以降は所定のWebページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

### 10 選手の変更

参加申込締切後の選手交代は、特別の事情がない限り認めない。ただし、特別の事情(疾病、傷害等)で選手を交代する場合は、所定の様式により、実行委員会あて届出を行い、監督会議で認められなければならない。

(1) 提出期限 平成29年8月26日(土)午後1時まで

(2) 提出先 第38回北信越国民体育大会実行委員会事務局

〒918-8027 福井市福町3-20 福井県営体育館内

TEL 0776-34-2719 FAX 0776-34-2742

なお、交代(棄権を含む)があった場合は、大会終了後、第38回北信越国民体育大会実行委員会の指定する日までに、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

### 11 その他

#### (1) 審判会議

日 時 平成29年8月26日(土)午後3時30分

会 場 福井県立武道館会議室

#### (2) 監督会議

日 時 平成29年8月26日(土)審判会議終了後、直ちに行う。

会 場 福井県立武道館会議室

#### (3) 練習日時・会場

日 時 平成29年8月26日(土)午後1時から5時

会 場 福井県立武道館柔道大・小道場

(4) 第72回国民体育大会の北信越ブロック代表チーム数は、次のとおりである。

種 別	代表チーム数
成年男子	1
女 子	1